

大沢昌玄 先生 プロフィール

分野	都市計画、市街地整備
現職名	日本大学理工学部土木工学科 教授
アドバイス できる分野	都市計画、土地区画整理、景観まちづくり、都市交通計画、土木史、都市計画史
経歴等	<p>1974年埼玉県寄居町生まれ。1997年日本大学理工学部土木工学科卒業後、住宅・都市整備公団（現独立行政法人都市再生機構）入社。首都圏都市開発本部、東京支社、埼玉地域支社において都市開発業務に従事後、2003年退職。同年日本大学理工学部土木工学科助手。2008年、博士（工学）を取得し、2016年より現職。専門は、都市計画、都市交通計画、土木史。</p> <p>（受賞）</p> <p>2009年には日本都市計画学会論文奨励賞、道路緑化保全協会第7回菊池奨励賞、2010年には日本都市計画学会年間優秀論文賞を受賞。2007年、2009年、2011年、2015年には土木学会年次学術講演会優秀講演者に選ばれ、2014年には土木史研究発表会優秀講演賞受賞。2020年には「東京の都市づくり通史」の編纂と刊行で2019年度日本都市計画学会石川賞、2025年には全日本土地区画整理士会40周年記念功労者表彰（会長賞）を受賞</p> <p>（主な論文）</p> <p>「土地区画整理法制定時における立体換地制度導入背景と展開に関する研究」都市計画論文集 Vol. 59 No. 2（共著）、「駅前広場の整備状況の差異から見た都市機能誘導施設立地特性に関する研究」都市計画論文集 No. 58-3（共著）、「高齢者の私事を目的とした徒歩移動・活動量と都市機能の配置に関する研究」土木学会論文集 D3（土木計画学）Vol. 75 No. 5（共著）</p> <p>（主な著書）</p> <p>「駐車場からのまちづくり」（共著：2012年、学芸出版社）、「都市計画(5訂版)」（共著：2022年、コロナ社）、「東日本大震災合同調査報告書(都市計画編)」（共著：2015年、丸善）、「土木技術検定試験-問題で学ぶ体系的知識(改訂版)-」（共著：2019年、ぎょうせい）</p>
活動実績	<p>（主な学会活動）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・土木学会：地下空間研究委員会委員長・計画小委員会委員長、土木学会論文編集委員会地下空間編集小委員会委員 ・日本都市計画学会：理事、社会連携委員会副委員長、高校教育支援ワーキング座長、防災特別委員会第4部会幹事 <p>（主な社会活動）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・都市計画：埼玉県・川崎市・相模原市・中野区・練馬区・武蔵野市・東村山市・三浦市・東金市・清水町「都市計画審議会」委員、八潮市「まちづくり・景観推進会議」委員、 ・交通計画：東京都「臨海副都心周辺地域における公共交通協議会」委員、さいたま市「地域公共交通協議会」「総合交通体系マスタープラン改訂委員会」委員「自転車等駐車対策協議会」会長、宇都宮市「芳賀・宇都宮基幹公共交通検討委員会 LRT 整備効果検討部会」委員 ・景観：越谷市「景観評価委員会」委員、秩父市「景観審議会」委員
ホームページ	https://sites.google.com/view/cityplanning-oosawa-lab
先生から一言	その地域にしかない固有資源を活かし、後世に引き継ぐ景観まちづくりを皆様と一緒に考えたいと思います。「明るく」「楽しく」がモットーです。